

事業実績書

1. 地域づくりの活動方針(テーマ)

第3次5か年計画の最終年度となり「みんなでつくろう笑顔でつながるふるさと陶」のキャッチフレーズのもと、「少子・高齢化」の地域課題の考慮し、2年間のコロナ禍の経験を活かし「オール陶」の体制で積極的に取り組みます。

2. 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	帰りたくなるまち陶	
	事業名	夏フェス・遊友カフェ	決算額 0
②	視点	笑顔でつながるまち陶	
	事業名	運動会・ふれあいまつり	決算額 350,000
③	視点	誰もがつながり支えあうまち陶	
	事業名	陶クリーン作戦	決算額 296,820

3. 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①「夏フェス」は12月まで待って『冬フェス』に切り替えてでも実施する意気込みであったが、コロナ第8波で拡大傾向になり中止とした。また「友遊カフェ」もコロナ感染拡大防止のため中止となった。	×
②「運動会」はコロナ感染拡大防止のため中止となった。しかし、「ふれあいまつり」は、若者企画グループが陶のメインイベントの火を消さないようにと、縮小型ふれあいまつりを企画提案した。2年間の空白は大きく、まつり実行委員も交代した中でのふれあいまつりの開催が危ぶまれたがウィズコロナを念頭におき、感染予防対策を十分実施し、来年の「ふれあいまつり第50回」を盛大に迎えるためのミニふるさとまつりは計画通り進行した。	○
③コロナ禍においての屋外作業で三密を避けながら、小学生～高齢者まで例年とほぼ同数の参加者で、地区中央部の国道、県道・市道周辺や通学路及び中央公園のクリーン作戦を実施した。本クリーン作戦は平成20年2月に開催以来、今年度で50回目のクリーン作戦を迎えることができた。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

- (1)「陶地区民運動会」、「三世代交流」等のイベントはコロナ禍で中止としたが、「陶クリーン作戦」及び「ふれあいまつり」は昨年度後半のコロナ感染対策の経験を活かしながら、実施することができた。これも若者グループが、行事実施に消極的な年寄りグループを行事が出来る方向性を示しリードしたものである。
- しかし、福祉部部会の行事は主に高齢者グループの活動が多く、カフェ等飲食を含む行事があることから、万が一を考慮し中止せざるを得なかった。
- (2)今年度は次期5ヵ年計画を策定する年でもあり、これから目指す陶の将来を実現するための計画策定にあたり、若者の意見を取り入れるため「陶これから部会」を立ち上げ、意見交換会を6回実施した。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	4,258,851円						
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務員:2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、費用弁償、事務費、通信費 (成果・評価) 3年ぶりに書面議決でなく通常総会が開催されそれ以降、理事会、委員会も予定通り6回づつ開催出来て活発な論議がされた。 今年度もコロナ禍での活動であったため、一部の行事が中止になり、支出が計画通りに進捗しない事もあったが、各部委員の協力で達成する事が出来た。 (今後に向けて) より円滑な事務局運営を行うために、事務改善に努めます。</p> <p style="text-align: right;">(費用明細)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 80%;">事務局長給与</td> <td style="text-align: right;">1,318,050円</td> </tr> <tr> <td>事務局員給与</td> <td style="text-align: right;">1,976,637円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td style="text-align: right;">964,164円</td> </tr> </table>	事務局長給与	1,318,050円	事務局員給与	1,976,637円	事務費	964,164円
事務局長給与	1,318,050円						
事務局員給与	1,976,637円						
事務費	964,164円						

(2)地域振興

事業名	人材発掘、人材育成
事業費	75,548円
事業概要	<p>(実施内容) 若者委員で構成する①ふれあいまつりの「企画会議」、②次期5ヵ年計画及び単年度事業計画への参画「陶これから部会」 (実施時期) ①4月～10月 ②4月～11月 (参加人数) ①6回(平均5～6人) ②6回(平均5～6人) (成果) ①企画会議の中で、具体的にやれる方向を示し時間短縮型で実施した。 ②若者との意見交換で出た内容で出来そうな事を次期5ヵ年計画に盛り込んだ。 (評価) ①②とも「出来ない」を「やれるように」との考えが少しずつ浸透してきた。 (今後に向けて) 若者の意見を取り入れながら、地域の活性化を図りたい。</p>

事業名	広報活動の推進
事業費	750,971円
事業概要	<p>(実施内容) ①広報誌「まるごと陶」を毎月発行し、各戸に配布した。 ②フェイスブック「まるごと陶」を8回更新し、地区外に情報発信をした。 (実施時期) ①、②共に令和4年4月から令和5年3月まで(No125からNo136) (参加人数) ①毎月第2火曜日編集委員会(7人) (成果) ②川柳や郷土の偉人紹介記事に人気が出てFacebookで「いいね！」が増えた。 (評価) ①コロナ禍で各行事が中止になる中でも、小中学校、交流センター、地区内で地道な情報収集活動を実施した結果、山口県公民官報大会で3度目の会長賞を受賞した。 (今後に向けて) 地域の情報源として、更に読み易く親しみのある内容に努める。</p>

事業名	ふれあい行事の開催										
事業費	350,000円										
事業概要	<p>(実施内容) ①「陶地区民運動会」②「陶夏フェス」③「陶ふれあいまつり」④「陶友遊カフェ」 (成果) ①、④の行事は、コロナで中止となったが、②冬まで延期したが、終息せず第8波に突入した為、計画を中止とした。 ③はふれあいまつり企画会議で提案された内容で時間短縮型で実施した。 当日の天候は心配されたが、飲食ブース7カ所、野菜等販売・遊戯コーナー5カ所設け、受付で中学生も手伝い入場で配布したリストバンド配布数は795本だった。 (評価) コロナ禍でも工夫して、大きな行事が出来た。 (今後に向けて) 来年度以降のコロナは不明ではあるが、今年度の経験を活かすとともに、内容を見直すことを検討したい。</p> <p>(費用明細)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>①地区民運動会</td> <td rowspan="2">}</td> <td rowspan="2">350,000円</td> </tr> <tr> <td>③陶ふれあい祭</td> </tr> <tr> <td>②夏フェス</td> <td></td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>④友遊カフェ</td> <td></td> <td>0円</td> </tr> </table>	①地区民運動会	}	350,000円	③陶ふれあい祭	②夏フェス		0円	④友遊カフェ		0円
①地区民運動会	}	350,000円									
③陶ふれあい祭											
②夏フェス		0円									
④友遊カフェ		0円									

事業名	活動グループの育成
事業費	30,982円
事業概要	<p>(実施内容) 地区民の活動グループ(①ふれあい農園クラブ、②陶助人隊、③写友陶)を支援(趣味等が同じひとの集まりから少しずつ組織化する)</p> <p>(実施時期) ①②③通年</p> <p>(参加人数) ①会員21人 ②隊員12人 ③会員9人</p> <p>(成果) ①野菜の植付～収穫を1年通して皆で作業する事を目的に、ふれあいを深めている。 ②クリーン作戦前に、中央公園の事前草刈り及び除草剤散布等の作業を実施。 ③2か月に1度交流センターで写真を掲示し、写真の腕を磨くことで交流が深まっている。</p> <p>(評価) ①野菜づくりを通じて、他の地域貢献活動の足掛かりに繋がっている。 ②中央公園、クリーン作戦の裏方力作業等の要請はあるが、他の助っ人要請はまだない。 ③各行事の写真撮影をしてもらうので、磨かれた腕の写真がまるごと陶の紙面を飾る。</p> <p>(今後に向けて) ①グループの親睦を一層深めながら、地域づくり活動にも参加します。 ②は現在連合自治会内のみ活動であるが、地区内の生活支援(ちょっとした困りごと)ができる助っ人隊になれるよう調査・検討する。 ③写真掲示を通じて技術の向上を図り、地域の交流を活性化する。</p>

(3) 地域福祉

事業名	地域福祉講座の開催
事業費	5,568円
事業概要	(実施内容) 福祉講座、健康教室はコロナ禍で中止となったが、西京大学(老人クラブ)のみ 8月28日に開催し「介護保険と相続」の講話と全員で懐かしい歌を唄った。 (今後に向けて)今年度の西京大学開催の経験を活かしウイズコロナでも、安心して高齢者の方に参加して頂けるような講座を企画する。

事業名	子育て支援の推進
事業費	70,000円
事業概要	(実施内容) ①げんきっず☆すえ ②キッズ陶来楽夢の支援 (実施時期)① 4/8絵本を楽しもう 9/10敬老の日プレゼント 12/9Xmasツリーづくり ②5/18,9/21,1/18調理教室 7/13,11/9,3/8手芸教室 (成果)①は未就学児の参加者が無かった②それぞれの会に4~5人位の小学生が参加 (評価) ①今年度は対象者を未就園児から未就学児に変更したが参加者が無かった。 また、開催日を 土日に設定しても、参加が無かった。 ②見守り活動として小学校高学年を対象に、保護者不在時にも軽食(野菜炒め、 チャーハン等)や裁縫(ボタン付け、小袋づくり等)が出来る様に指導している。 (今後に向けて) げんきっず☆すえ及びキッズ陶来楽夢が継続して活動が出来るよう 支援する。

事業名	三世代交流の推進
事業費	14,880円
事業概要	(実施内容) 三世代交流イベント①陶小ふれあい広場②三世代餅つきは今年もコロナで中止。 (成果) ①②について、コロナで中止となっていた三世代交流実施時期は、三者の都合のよい 時期の参観日に実施する事を再確認した。 (評価) 10月に小学校PTAより昔の稲の脱穀方法について相談があり、足踏み脱穀機を準備 し体験授業のお手伝いが出来た。 (今後に向けて) このような連携が出来たのも過去よりPTAと三世代交流等でつながりを深めた 結果であり、今後も継続して実施していきたい。

事業名	高齢者のサポート
事業費	120,116円
事業概要	(実施内容) ①陶老人クラブ連合会の行事に協賛して支援 ②フォークダンスグループの活動支援 (実施時期) ①9月中旬 ②6月中旬 (成果) ①「敬老の日」イベントを支援 ②フォークダンス活動費用(講師料等)支援 (評価) ①については敬老会行事の支援 ②についてはの活動費の一部を支援。(地区外活動や、講師の謝礼) (今後に向けて) 今後も①、②の支援を継続する。

事業名	健康管理活動・保健講座
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 健康管理活動として、陶地区内のウォーキングマップにある東西南北コースで、ふるさとを再発見と体力づくりを予定していたが今年もコロナ禍のため中止した。また、保健講座もコロナ禍で中止した。</p> <p>(成果) 事業名の成果より、若年層～高齢者コロナ感染予防を優先した。</p> <p>(今後に向けて) ウイズコロナを考慮しながら、保健講座等に多くの受講者を募り、自分にあった健康管理方法を学んで頂く。ウォーキングについては例年同様、東西南北のコースを変更して、地区内の史跡、遺跡等を巡りながら、体力づくりを継続する。</p>

事業名	小規模福祉の輪づくり
事業費	15,000円
事業概要	<p>(実施内容) 陶ふれあいセンターで、健康教室(2カ月毎(偶数月の第1月曜日)及び認知症症カフェ(毎月第4木曜日)に対する支援で、健康教室は主に健康管理の話と簡単な体操。また、認知症カフェは簡単な体操の後、お茶を楽しみながら歌を歌ったり演奏を聴いたりして心身ともに元気になること目指した。</p> <p>(参加人員) 健康教室、認知症カフェ両方とも約14～15人</p> <p>(成果) コロナ禍における集いを、陶ふれあいセンターという小規模の特性を利用して実施した。</p> <p>(今後に向けて) 高齢化が進行する中、各地区の会館等を利用して小規模な健康教室的な活動があれば積極的に支援する。</p>

事業名	交通弱者支援事業
事業費	0円
事業概要	<p>(事業内容) 高齢者の買い物、通院等ドア ツードアの外出支援対策検討を福祉部会をはじめ、南部地域全体で導入する提案検討を年度当初計画していたが、具体的改善案を、コロナ禍で検討会が開催されなかった。</p> <p>(今後に向けて) 若者の集まり「これから部会」の意見で陶は車があればとても住みやすい場所である旨の意見があったが、高齢者等に対する交通弱者支援対策は、今後も検討していく。</p>

(4) 安心・安全

事業名	自主防災活動の推進
事業費	75,538円
事業概要	<p>(実施内容) ①4/26の新任役員研修会実施 ②5/15消防団と共同訓練(土嚢を50体作成し沖会館に配置) ③8月名田島地区防災訓練(コロナのため中止) ④11/9「陶小との合同避難訓練」(教室からの運動場への避難と消火訓練) ⑤11/20ふれあいまつりで防災啓発として「非常食」160食の試食と発電機の活用</p> <p>(参加人数) ① 19人 ②26人 ③-人 ④78人 ⑤795人</p> <p>(成果) ①新任役員の意識向上、②消防団との合同訓練、④陶小との避難訓練、⑤の防災活動の啓発を実施した。</p> <p>(今後に向けて) 防災委員が各地区で中心となって出来るように①～⑤を実施する。</p>

事業名	交通マナーアップ in SUE(交通安全、交通マナーアップ)
事業費	73,298円
事業概要	(事業内容) ①春(4/6～4/15)、夏(7/13～7/22)、秋(9/21～9/30)、年末(12/10～1/3)の交通安全運動期間中に立哨活動、幟旗掲揚と広報活動カーブミラー清掃の実施及び交通安全ポスター(陶小生徒作品)の作成・掲示 ②小中学新入生への防犯ブザーおよび安全ベスト購入費用助成 ③陶っこみまもり隊の安全対策費用支援 (評価)10年振りに小学生の協力で交通安全ポスターを更新し、安全意識向上の輪が拡大。 (今後に向けて) 引続き交通安全の啓発活動を継続する。

事業名	反射鏡設置・修復(里道路環境の整備)
事業費	0円
事業概要	(事業内容) 連合自治会が里道に反射鏡設置、及び破損修理 (成果) 今年度の反射鏡取付及び破損修理なし(市道の反射鏡修理要望は2件) (今後に向けて) 地区内の里道、市道等の設置の点検・調査し、道路環境を改善する。

(5) 環境づくり

事業名	土木工事:法定外公共物
事業費	3,375,000円
事業概要	(実施内容) 里道の舗装工事(2路線)、農水路の補修(2件)、交通施設(1件) (実施時期) 令和4年8月～令和5年2月 (成果) 里道の舗装、農水路、交通施設の整備を実施した。 (今後に向けて) 陶地区内の里道の舗装はかなり進んだが、水路は遅れているため水路の整備を進めたい。

事業名	陶クリーン作戦(道路環境美化)
事業費	296,820円
事業概要	(事業内容) 地区内中央部の国道、県道周辺の環境美化、中央公園の清掃を実施した。 (実施時期) 7月、11月、2月 7月、11月(中央公園) (参加人数) 503人 (成果) コロナ禍の為、分散集合で作業した。7月で50回目を迎えた。 (評価) 中央公園・中学通学路の草刈りで、小・中学の先生・生徒の参加が多くなった。 (今後に向けて) 高齢化に伴い作業工程、方法の見直しをしながら、環境美化に努める。

(6) 地域個性創出

事業名	再発見「素晴らしい陶」
事業費	255,731円
事業概要	(実施内容) [陶の行事&四季]写真コンテストを実施し、審査方法は地元住民の投票で決定。 (実施時期) 写真展示は11月1日～12月8日、地域広報誌12月1日号に全作品を掲載し 写真展示会場での直接投票とメール投票等で、最優秀、優秀、入選を決定した。 (参加人数) 13名(28作品応募あり)、総投票数205人 (成果) 今年度はふれあいまつりで展示が出来たので直接投票が増えた。 (評価) 陶という狭い地区内で画材を求める姿、投票された地元住民の熱い「陶」愛を感じた。 (今後に向けて) 引続き四季写真コンテストを行い陶の魅力を伝える。

事業名	陶ふるさと大学(史楽会)
事業費	132,000円
事業概要	<p>(実施内容) ①4月北川清助没後120年慰霊墓参②年5回「陶氏と正護」のタイトルでまるごと陶に記事提供③「長松陶里」作品展を11月下旬実施④12月「陶ふるさと遺産50選」認定等を陶ふるさと大学と陶史楽会協賛で実施した。</p> <p>(成果) ふるさと大学公演会はコロナ禍の為、陶出身の画家「長松陶里」作品展に置換え実施。作品展開催にあたり、陶地区内の多くの方が、掛け軸等の貸し出し協力を得られた。</p> <p>(評価) 陶出身に有名な画家がおられたことや、自分の家の床の間の掛け軸が「陶里」の作品である事を初めて知ったという方もおられ、新たな歴史、文化の掘り起こしが出来た。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、陶に埋もれた史実調査の支援を継続する。</p>

事業名	地元文化育成
事業費	25,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地元の音楽愛好家を軸とした手作り音楽祭を陶ふれあいまつりで実施する計画であったが、コロナ感染拡大防止のため「ミュージック陶来楽夢」としての出演を中止した。</p> <p>(成果) ミュージック陶来楽夢の出演は中止したが、舞台音響設備借用料を支援した。</p> <p>(今後に向けて) 日頃から一生懸命に音楽等を通じて陶を盛り上げる活動についての支援を継続する。</p>

事業名	陶ブランドの立ち上げ
事業費	150,136円
事業概要	<p>(実施内容) ①遊休農地に酒米を植え地酒をつくる「地酒の楽校」陶分校の支援 ②すえっきをプリントしたポロシャツ販売。すえっき-図案種類の拡大</p> <p>(実施時期) ① 7月 ②7～11月</p> <p>(参加人数) ①0人 ② 6人</p> <p>(成果) ①新酒が出来た頃はコロナ第7波に突入で「地酒の楽校」開校出来ず。 ②すえっき-ポロシャツ43枚販売。すえっき-の図案を10パターン拡大。</p> <p>(評価) ①今年度は酒粕を利用した幕末パンの作成も行き、新たな活動につながった。 ②小学生に「すえっき-図案」のアイデアを募集したところ24人から提案があり。</p> <p>(今後に向けて) ①②を利用して陶の魅力を発信し、陶の良さを知ってもらう。</p>

事業名	文化財保護活動
事業費	118,608円
事業概要	<p>(実施内容) ①西陶こども会と文教部会で陶陶窯跡周辺の清掃、整備 ②陶の文化財説明板の修復(陶さとづくり推進事業協議会作成の物)</p> <p>(実施時期) ①2月 ②11月</p> <p>(参加人数) ①こども 10名 大人15名 ②は請負工事で実施</p> <p>(成果) ①こども会のメンバーと一緒に清掃活動を通じて、この文化財が、国指定のものであり、ここが古代テクノポリスであった歴史を学ぶことが出来た。 ②陶さとづくり推進事業協議会作成の史跡説明看板の不良を調査し、昨年は6カ所今年4箇所の補修をした。</p> <p>(今後に向けて) 窯跡清掃を継続し、陶全体の文化財のを大切に守る。</p>

事業名	コミュニティ・スクールの支援
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) 陶小学校コミュニティ・スクール活動の支援。</p> <p>(成果) 地域の方が英語、音楽、農業体験等の講師補助役として携わった。</p> <p>(評価) 日頃から陶小PTAと文教部会、三世代交流班とが気軽に話し合いや、交流が出来ているため、連携がとりやすい。</p> <p>(今後に向けて) 今後も陶小学校のコミュニティ・スクールの支援及び人的支援活動も継続する。</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。